

奥能登の道路除雪の取り組み (①道路の補修・補強)



道路整備課 076(225)1727

取組み 1

道路の補修・補強

- 除雪業者との合同点検
- 道路の拡幅や段差解消、斜面の安全対策

◇除雪業者との合同点検



◇道路の拡幅 (県道 滝又三井線 輪島市三井町興徳寺 地内)



◇段差解消 (国道249号 輪島市稲屋町 地内)



◇斜面の安全対策 (県道 高屋出田線 珠洲市若山町鈴内 地内)



奥能登の道路除雪の取り組み（②除雪体制の強化）



取組み2 除雪体制の強化

- 小型除雪機の導入（県内0台⇒4台）
- 道路監視カメラの増設（県内161台⇒163台）
- 除雪車への音声ガイダンスシステムを重点導入（県内11台⇒33台）

<音声ガイダンスシステム>

除雪作業の支障となる段差など障害物に除雪車が近づくと、自動的に音声でオペレータに注意喚起



<小型除雪機>



<道路監視カメラ及びカメラ画像>



奥能登の道路除雪の取り組み（③計画的な通行止め）



取り組み3 計画的な通行止め

○ 道路の状況が悪い奥能登で、まとまった降雪が予想



- ・国や警察などと連携し、計画的な通行止めを実施
- ・集中除雪により短時間で交通開放

○ 奥能登2市2町へのアクセス道路で実施予定

- ・国：のと里山海道（徳田大津JCT～穴水IC）、能越道（穴水IC～のと三井IC）を除雪
- ・県：国道249号、珠洲道路などを除雪

○ 事前の情報提供（HPやSNSなど）

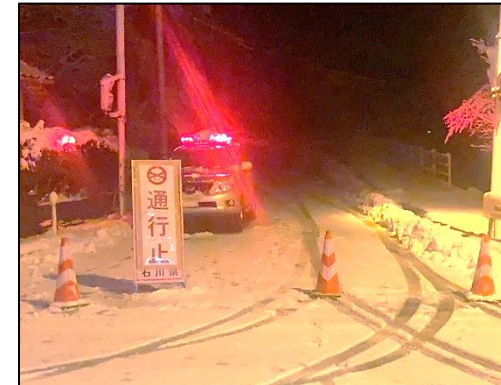
- ・国と共同で、関係市町、関係機関、被災地の方々などへ情報発信



国や市町と連携し、冬期の交通確保に向け万全を期す



＜計画的な通行止め及び集中除雪（昨年度の状況）＞



道路を利用される全ての方々への情報提供



- 県ではホームページで、冬期の道路画像や積雪、気温などの情報を発信
- 「**石川みち情報ネット**」で今冬から新たにリアルタイムの除雪状況を表示

石川の雪みちなび

<https://www.pref.ishikawa.jp/michi/yuki.htm>

<メニュー>

- ・石川みち情報ネット
- ・石川県の冬期交通確保計画 など
- ・雪みちネットワーク路線 など



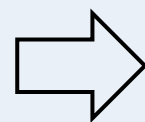
今冬からの
新機能

リアルタイムの除雪状況（表示イメージ）



冬用タイヤの早期装着

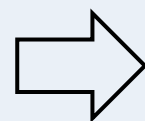
雪みちや凍った路面は滑りやすく
大変危険



**早めにスタッドレスタイヤの
装着を！**

雪みちの運転にはご注意

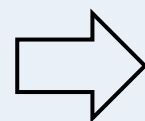
雪みちでの急発進、急ブレーキ
は危険



ゆとりをもった安全運転を！

能登地域では特に注意を

地震や大雨で道路状況が悪い
箇所あり



**雪みちの運転には十分気を付けて！
計画的な通行止めによる
集中除雪を実施**

**冬期の安全な交通確保に向け、
ドライバーの皆様のご理解・ご協力をお願いします**

仮設住宅における除雪対策について



- 県では、復興基金事業を活用し、**駐車場の舗装**や**除雪器具の購入**等を支援するほか、**市町等から依頼に基づき除雪作業を補助**する

復興基金メニュー

除雪の対策

除雪への 備え

仮設住宅維持管理費用支援事業

⇒ 入居者の利用しやすい環境を維持・整備するため、維持管理経費等の費用を支援

仮設住宅自治組織形成支援事業

⇒ 自治組織等の立ち上げ・活動にかかる経費を支援
(活動例) 除雪、草刈り、清掃活動

駐車場の舗装

小型除雪機の購入・リース

スコップ、ショベルの購入

除雪補助

能登復興推進隊が除雪作業を補助

⇒ 市町や社協への事前依頼に基づいて実施

除雪作業の補助を依頼

➡ 市町と連携し、**本メニューを活用した除雪対策を促進**

【仮設住宅維持管理費用支援事業】	建築住宅課	076-225-1777
【仮設住宅自治組織形成支援事業】	生活再建支援課	076-225-1986
【能登復興推進隊】	労働企画課	076-225-1672

仮設住宅等における暖房対策について



生活再建支援課 076(225)1488

- エアコンは、**仮設住宅、みなし仮設・公営住宅ともに設置支援**
- その他の**暖房器具は、NPO団体の支援**により提供

仮設住宅等 の暖房

エアコンの設置

(県の支援)

＜建設型仮設住宅＞
付帯設備として設置

＜みなし仮設＞
＜公営住宅＞
設置費用を支援
(企業版ふるさと納税を活用)



支援制度（申込先等）HP：
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/saigai/202401jishin-kaden.html>



暖房器具（こたつ、石油ファンヒーター、ホットカーペット）の提供

(NPO団体の支援)

（上記を含む、家電12点（この他、除湿器/扇風機/掃除機/ドライヤーなど）から
4万円分を上限として入居者が選択し、現物支給）

NPO 団体

資金提供：ジャパン・プラットフォーム
調整：全国災害ボランティア支援団体ネットワーク
実施：

- ・ピースウィンズ・ジャパン(珠洲市、羽咋市、内灘町)
- ・ピースボート災害支援センター(輪島市)
- ・パルシック(能登町)
- ・ADRA Japan(穴水町)
- ・難民を助ける会 (AAR Japan)(志賀町、中能登町)
- ・グッドネーバース・ジャパン(上記以外の県内9市町)

※ () は担当被災地

豪雨の被災者に対しても、**同様の支援**ができるよう調整し、被災者の寒さ対策を進める -7-

水道管の凍結防止対策について



<凍結断水の原因>

- 強い寒さが続き、**宅内の水道管内の水が凍ると**、体積が膨張して水道管に亀裂が入り、氷が溶けると漏水することがある。**地域で多数漏水が発生**すると、配水池の水がなくなり断水につながるおそれがある

<仮設住宅等への対策>

- **仮設住宅は寒冷地仕様**であり、地上の露出部分は保温材を巻くなど、凍結しにくい仕様
- 応急復旧した**水道本管等の地上の仮配管は、凍結しにくいよう大きな口径を採用**

<過去の事例>

- 県内では、令和5年1月に、最低気温マイナス4℃を下回る時間が長く続き、1万戸を超える凍結断水が発生
 - ・居住している家屋における水道管の凍結防止処理が不十分
(屋外の「露出配管」や「給湯設備の配管」、屋内の「床下配管」や「保温材が巻かれていない配管」等で漏水発生)
 - ・空き家の止水栓の閉栓が不十分など



保温材が巻かれていない
露出配管の漏水



保温材が巻かれた仮設住宅の配管

寒波到来が予想された際には、市町とともに集中的に効果的な広報を実施

水道管の凍結防止対策について



水道管の凍結・破裂に注意！

☑特に、最低気温が**マイナス4℃以下**になるときに注意

☑空き家も含め、止水栓の閉栓に努める

凍結を防止するには

- ☑ 水道管に保温材を巻き、外気に直接ふれないようにする
- ☑ おやすみ前に蛇口から糸を引く程度の水を流しておく



凍結したときは

- ☑ 自然に溶けるまで待つ
- ☑ 凍結したところにタオルを巻き付け、上からぬるま湯をゆっくりかける



※地震や豪雨により被害を受け、修繕した配管（老朽化していない水道管）でも対策が必要

大雪に備えた送電線周辺の森林整備の実施



大雪による道路や送電線への倒木被害を防止するため、送電線等に近接する樹木の予防的・面的な伐採（事前伐採）を市町等と連携して実施

- 令和4年12月の倒木被害を踏まえ、県、市町、電気事業者等により、県下全域を総点検し、事前伐採が必要な64箇所を抽出



■ R4.12月 倒木被害の様子

- 令和5年度から順次、事前伐採を行い、今年中に、地震の影響で実施が難しい箇所を除く59箇所について、作業が完了する見込み

■ R5事前伐採
実施状況
(輪島市)



	奥能登	中能登	県央	石川	南加賀
箇所数	31	21	3	7	2
R5完了	26	15	3	4	59箇所
R6見込		6	—	3	2
R7以降	5	—	—	—	—

※残る5箇所（奥能登）は、復旧作業にあわせて対応



降雪前に、県、市町、電気事業者等により、対応が必要な箇所がないか再確認し、大雪による倒木被害の未然防止を図る

冬に向けた県民の皆様へのお願い



今冬は、冬型の気圧配置が強まる時期があるため、降水量や降雪量は「平年並み」か「多い」見込み
大雪となる可能性が例年より大きいと考えられる（金沢地方気象台）

●大雪、暴風雪等が予想される場合

- ・不要不急の外出、車の運転をなるべくお控えください
- ・気象台の発表やニュースなど最新の気象情報を確認しましょう



●除雪作業中の事故防止

- ・作業は2人以上で。やむを得ず1人の場合は、家族、となり近所にも声掛けを！
- ・作業前には、側溝や水路などの危険個所の確認を！屋根からの落雪にも注意！
- ・高所作業中は足を滑らせないように注意。命綱・ヘルメット等の安全対策を！

●豪雪による孤立のリスク

- ・長期停電や物流の途絶に備え、食料や水、燃料等の十分な備蓄を！
- ・使い捨てカイロ、予備電池、懐中電灯、携帯ラジオなどを常備



最新の気象情報等は
「石川防災ポータル」で確認！